

# 東京を拠点とした長期滞在型・忍者(武道×アウトドア)ツーリズムのパッケージ造成事業

(実施主体：株式会社未来づくりカンパニー)

【東京都・台東区、あきる野市】

総事業費：9,376,191円

<p><b>取組の概要</b></p>	<p>スポーツ庁の推進する武道ツーリズムの中でライト層にも馴染みやすい「BUDO」のコンテンツとして認められている『忍者・忍術』は、映画、漫画、アニメなどを通して国内外に人気がある。しかし「忍者」におけるイメージは、そのコスチュームの珍しさや、派手なアクションで賑やかす戦闘集団など、本来の忍者とは離れたイメージで浸透している。本来の忍者・忍術とは、単に闘いの為の術ではなく、無益な争いを止め、より良く生きて行くための術であり、逃げる・隠れる術といわれている。そして忍者は生存技術として、日々の鍛錬で武術も習得し、技を磨いていたとされている。本事業では、実際の忍者の伝統を受け継ぎ、都心で忍者道場を展開し、伝統文化の普及を目標に活動する『武蔵一族』にて忍者修行と都市部での忍者体験を行う。里山地域では、自然と向き合っていた実際の忍者の生き方にならい、東京の山里にある自然環境を活用した忍者修行を行っている『養沢野忍庵』にて実際の忍者の暮らしや忍術の実践を行う。都心と山里を掛け合わせた長期滞在型の忍者(武道×アウトドア)ツーリズムを造成する。</p>	
<p><b>現状の課題</b></p>	<p>本来であれば忍者プログラムは日本文化の神髄を体感するための文化的なコンテンツであるが、映画、漫画、アニメなどのイメージからエンターテインメントコンテンツ（単なるコスプレや手裏剣投げを楽しむもの）と勘違いされがちである為、本事業をきっかけに本物志向のターゲット層に対して、満足度の高い長期滞在型の忍者ツーリズムを提供する。</p>	<p><b>実施体制</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●株式会社未来づくりカンパニー：事業全体の進行管理、企画造成／モニターツアーの実施／ホームページやクリエイティブ作成／効果測定調査・検証 など</li> <li>●X INTELLIGENCE AGENCY 有限会社：地域事業者調整／忍者体験コンテンツの企画・実施</li> <li>●武蔵一族合同会社：地域事業者調整／忍者体験コンテンツの企画・実施</li> <li>●その他地域事業者（宿泊/飲食/通訳士など）</li> </ul>
<p><b>スポーツテーマ及び検証内容（コンテンツの具体的内容）</b></p>	<p><b>東京を拠点とした長期滞在型・忍者(武道×アウトドア)ツーリズムのパッケージ造成事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●主となるスポーツテーマ：『武道ツーリズム（忍者・忍術）』</li> <li>●ターゲット：国内外を対象に「忍者」に関心の高い個人客がターゲットの中心。しかも、現代の情報過多社会の中でストレスフルな現代人が望ましい。また、富裕層の中でも、シニア層が中心の贅沢を求める「クラシック・ラグジュアリー」ではなく、主に若い層で異文化に好奇心を持つ知的旅行者である「エデュケートッド・トラベラー」や特定の趣味や嗜好を重視するファンコミュニティに属するアクティブ旅行者「スペシャル・インタレスト・ハンター」など自身の興味のあるものへ徹底的にお金を費やす層がターゲット。</li> </ul> <p>&lt;検証内容（コンテンツ内容）&gt;</p> <p>(1)都心「武蔵一族 浅草忍士道場」を中心に行う忍者や武術の修行体験                  (2)里山「養沢野忍庵」（多摩地域）を中心に行う忍者や武術の実践体験</p> <p>上記(1)(2)の都心・里山の2つのフィールドでの忍者体験を組み合わせた長期滞在型忍者ツーリズム体験を通し、現代の生活にも役立つ忍者メソッドを習得する。日本独自の身体操作や精神統一法を凝縮した「古武術」や自然との関わり方の要素が凝縮した「忍術」を活用して、身体や精神の健やかさを追求する日本でしか体験することのできない希少価値の高いツーリズムを創出し、国内外の更なる誘客を図る。</p>	
<p><b>事業の目標</b> (達成したい到達点/課題解決に対するKPI)</p>	<p>プログラム策定／1週間のロングステイ基本コース／2泊3日都心コース・里山コース／防災プログラムの3プログラムを策定</p> <p>定量的目標／地域での経済効果・観光消費額</p> <p>定性的目標／地域住民の行動変容、コンテンツ・ツアーへの満足度</p>	
<p><b>地域性</b></p>	<p>・長期滞在型コンテンツとしてパッケージを造成することで、それに伴う滞在時間の増加や消費額の増加が見込める。</p> <p>・山間部に関しては、これまでインバウンド向けの観光資源としては活用されていなかった自然を忍者と掛け合わせることで地域の価値が向上する。</p> <p>・忍者というツールは単に魅力的な観光素材であるだけでなく、武術や忍術を通して習得できる身体操作や精神統一法は地域の健康の増進や災害時のメソッドにも成り得る。</p>	<p><b>将来性</b></p> <p>今回のテーマである『忍者』は海外にも根強いファンがいる外国人に人気の地域資源である為、注目度が高い。</p> <p>忍者に関する体験は、全国各地で実施されているが、単なる貸衣装や手裏剣投げといった、コスプレやアスレチックの延長線のようなエンターテインメント要素のものが多く。本事業では「武道ツーリズム」をベースに古武術や自然の中での実践的な体験も含めたリアルな忍者体験を創出する。文化度が高く、本物志向の長期滞在型パッケージを造成することで、他の忍者コンテンツとの差別化もはかることができる。</p>
<p><b>スケジュール</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●6月下旬：契約締結</li> <li>●7～8月：フィールド調査</li> <li>●8～9月：コンテンツの全体企画、造成</li> <li>●10月：コンテンツの精緻化、ツールの制作、多言語化、モニターツアーの準備</li> <li>●11月：モニターツアーの実施、素材撮影、アンケート調査の実施</li> <li>●12～1月：効果検証、プログラム改善</li> <li>●1～2月：今後の事業計画、最終報告書の作成、精算書類提出</li> </ul>	
<p><b>効果及び継続性</b></p>	<p>モニターツアーのアンケートによる満足度調査を踏まえて、商品の内容を改善した上で、令和7年度より販売を開始していく。（海外向けOTAにも掲載）また、令和7年度はモニターツアーを実施した秋時期だけでなく、年間通して開催ができるように料理メニューやコンテンツに四季感を出して通年開催ができるようにする。</p>	

